



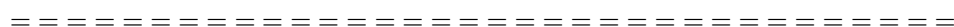
地域日本語支援ニュース こだま 第 372 号

2019.12.12



★—メールマガジンをお読みいただき、ありがとうございます—★

【地域日本語支援ニュース こだま】は、日本語教育に関する事業を全国で行っている公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)発行のメールマガジンです。各地域で在住外国人に対する日本語・生活支援に携わっている方々に役立つ情報の共有を目指していきます。



# ■AJALT からのお知らせ■

## 日本語教材 What's New!

AJALT では多様な日本語学習のニーズに合わせて、対象別に教材の開発を続けています。今号では、著作教材の中から、今年の新刊および近刊のご案内をいたします。働く外国人、学ぶ外国人、成人から子どもまで、さまざまな学習者への支援の場でご参考になれば幸いです。

.....

### 【新刊】

#### ◆『あたらしいじっせんにほんご 2ー働く日本語学習者のために』(AJALT 刊)

改正入管法が施行され、技能実習生に加えて、新在留資格の外国人受け入れも始まりました。本書は、入門編に当たる「あたらしいじっせんにほんごー技能実習編」のステップアップ編です。初級中頃以降のレベルですが、徹底した体得型の練習は変わらず、動詞の活用にも文型にも、まず「口ならし」を通して慣れていきます。現場の指示を行動に直結させる「よく聞いてその通りに動く・確認する」も特長です。「2」では聞く・話す力に加えて、報告や日誌の読み書きの基礎も築きます。また、接客業に就く外国人の増加に伴い、お客様に伝わる発音の訓練も設けました。「日本の文化と習慣」では、言葉遣いや遅刻等の謝罪について学習中の日本語で意見を交換し、日本の就労現場の文化を理解します。単語を覚えるための歌や指示理解のためのラジオ体操等、「楽しい付録」付きです。

#### ◆『PRACTICAL KANJIー現代社会を読む 700 漢字 Vol.2』(アスク出版刊)

基礎的な漢字から新聞やニュースを読むための漢字まで、体系的に学べる 4 巻シリーズの最終巻です。前半の『同一基礎 500 漢字』Vol.1・Vol.2 では、日本での生活に必要な漢字に始まり、主に N5・N4 レベル相当の 500 字を、後半の『同一現代社会を読む 700 漢字』Vol.1・Vol.2 では、日本の地理・政治・経済・社会・科学・文化等をめぐり、N3・N2・N1 より 700 字を扱います。課ごとに使用頻度が高い漢字語彙を中心に、今覚えるものと、紹介にとどめるものを区別し、必須漢字のルビは付属の赤いシートで隠せる仕組みです。練習問題、まとめの問題とも、「読む」「書く」そして「聞く」の 3 種類があり、例文や読み物は音声でも確認できます。イラスト・写真・コラムも豊富で、漢字の知識を増やし、楽しみながら学習できます。

◆『Reading Road ー多様な日本を読む』(くろしお出版刊)

日本語学習の初級中頃から、練習のための練習ではなく、学習者の興味・関心や探求心に見合った内容にチャレンジできる読解教材です。母語話者が読んでも面白いと思えるような内容が、学習中の日本語で読めた達成感・喜びを大切に考えました。「和・心・美・遊・生」と題する 5 つの Chapter に、日本語力に応じた 3 段階の Lesson を設け、そのトピックは食・芸術・文学・環境・科学技術・平和と戦争・命など多岐にわたります。「もっと読みましょう」では、ひとつのトピックをさまざまな視点から捉えます。日本の文化や社会現象の紹介にとどまらず、SNS で発信されるコメントの形で、国のことなる外国人の視点、賛否両論を取り上げ、世界の文化をお互いに理解し合うことを目指しました。

【近刊】

◆「かんじ だいすき」(四)(五)(六)

別冊スペイン語訳・フランス語訳・ベトナム語訳 (AJALT 刊)

「かんじ だいすき」は、日本語を母語としない子どもたちが、漢字を無理なく楽しく学べるように工夫されたシリーズです。学年別配当漢字を扱う(一)～(六)の本冊、副教材のカード、教科語彙を扱う「<中学に向けて>かんじ だいすきー国語・算数編」「同ー社会・理科編」「同ー練習帳ー社会・理科編」が揃っています。どの言語圏の子どもでも意味が理解できるようにイラストを駆使していますが、高学年では抽象的な語彙が格段に増えるため、本冊(四)(五)(六)には、別冊英語訳・葡語訳を備えました。この度、西語訳・越語訳、また、海外の継承語教育も視野に仏語訳を制作中です。また、2020 年 4 月からは新学習指導要領への移行で、県名を中心に小学校の漢字が現行の 1,006 字から 1,026 字になります。すでに「社会・理科編」では日本地図とともに県名を

取り上げていますが、本冊（四）（五）（六）も順次改訂の計画です。

●AJALT の著作教材のご案内は、下記よりご覧いただけます。

<https://www.ajalt.org/textbook/>

---